


平成22年3月期 第1四半期決算短信

 玉井商船

平成21年8月6日

上場会社名 玉井商船

上場取引所 大

コード番号 9127 URL <http://www.tamaiship.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 本馬 修

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 木原 豊

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

TEL 03-5439-0260

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,137	△45.4	△205	—	△238	—	△143	—
21年3月期第1四半期	2,082	—	773	—	836	—	489	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△7.44	—
21年3月期第1四半期	25.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	10,049	4,186	40.2	208.98
21年3月期	10,458	4,487	41.5	224.69

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 4,035百万円 21年3月期 4,339百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	12.00	12.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

- ・ 21年3月期期末配当金の内訳 普通配当10円00銭、創業80周年記念配当2円00銭
- ・ 22年3月期期末配当予想額は、現時点では引続き未定です。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	2,500	△42.8	△180	—	△230	—	△150	—	△7.77
連結累計期間	5,400	△26.9	180	△90.5	90	△95.0	30	△97.0	1.55

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 19,320,000株 | 21年3月期 | 19,320,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | 8,399株 | 21年3月期 | 8,299株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 19,311,651株 | 21年3月期第1四半期 | 19,017,856株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成21年5月15日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を本資料において修正しております。詳細につきましては、本発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。
また、22年3月期期末配当につきましては、現時点では引続き未定とさせていただきます、今後の業績推移や事業環境などを勘案した上で、予想可能と判断されるに至った時点で、改めてお知らせすることとさせていただきます。
- 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
業績予想の前提となる条件等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間に於ける世界経済は、米国並びにユーロ圏では景気の低迷が続き、アジア特に中国では政府の景気刺激策を受け景気回復の兆しはあるものの力強い回復までには至らず、世界全体として最悪期を脱したように見られるものの依然景気低迷が続いています。わが国経済は、輸出の緩やかな持ち直しと政府の経済政策の効果により小幅ながら改善はみられるものの本格的な回復には至っていません。

昨年秋に急落した不定期船ドライバルク船の海運市況は、その後中国を中心とする鉄鋼原料などの海上荷動き量の増加に伴い徐々に回復基調にあります。

このような状況下、当社グループの外航海運部門では、1月にハンディーマックス船型の新造船1隻を投入し収益の向上に努めましたが、一部市況に左右されるスポット輸送で前期の低市況下で成約された船の航海が完了したことにより、前年同期比で大幅な減益となりました。一方、内航部門では、国内景気の低迷でドライ貨物輸送の荷動き量が大幅に減少したことや所有船舶の定期入渠時期が当第1四半期連結会計期間に早まったことなどで前年同期比で大幅な減益となりました。

この結果、営業収益は1,137百万円（対前第1四半期連結会計期間比△945百万円、45.4%減）、営業損失は205百万円（同△979百万円、前第1四半期連結会計期間773百万円の営業利益）、経常損失は238百万円（同△1,074百万円、前第1四半期連結会計期間836百万円の経常利益）、また四半期純損失は143百万円（同△632百万円、前第1四半期連結会計期間489百万円の四半期純利益）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

①外航海運業

支配船舶による国内向けボーキサイト輸送を主に、北米からの輸入穀物などの輸送を行い、運航採算の向上に努めました。

営業収益は、海運市況が低水準で推移したことによる運賃の値下げに加え、航海数の実質的な減少や円高による影響で、前第1四半期連結会計期間に比べ大幅に減収となる、792百万円（対前第1四半期連結会計期間比△799百万円、50.2%減）となりました。営業費用は、燃料油価格が安定し運航費が減少した一方、所有・運航船舶の増加に伴い船費の増加などがあり、全体として増加しました。以上の結果、営業利益は、前第1四半期連結会計期間に比べ大幅な減益となる、42百万円（同△864百万円、95.4%減）となりました。

②内航海運業

所有船によるボーキサイト残渣輸送、定期用船3隻による水酸化アルミなどの輸送、所有船1隻による重油輸送を行い、安全輸送と効率配船に努めるとともに、所有船1隻の定期貸船により安定収益の確保を図りました。

営業収益は、低調な荷動きなどの影響で308百万円（対前第1四半期連結会計期間比△142百万円、31.5%減）と減収となり、営業損失は、107百万円（前第1四半期連結会計期間3百万円の営業損失）となりました。

③その他事業

不動産賃貸事業並びに保険代理店事業においては、営業収益は、36百万円（対前第1四半期連結会計期間比△3百万円、9.9%減）、営業利益は、10百万円（同△6百万円、37.2%減）となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

海運業部門での大幅な減収の影響などで営業収益は、1,159百万円（対前第1四半期連結会計期間比△943百万円、44.9%減）となり、営業損失は、69百万円（同△953百万円、前第1四半期連結会計期間884百万円の営業利益）となりました。

②リベリア

外部顧客に対する営業収益はありませんが、セグメント間の内部営業収益は、410百万円（対前第1四半期連結会計期間比141百万円、52.7%増）となり、営業利益は、20百万円（同△6百万円、23.3%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ408百万円減少し、10,049百万円となりました。主な内容は、流動資産が主に現金及び預金の減少481百万円などにより314百万円減少し、固定資産が主に減価償却費などで93百万円減少しております。負債は5,863百万円となり、前連結会計年度末に比べ106百万円の減少となりました。これは、短期借入金の増加などによる流動負債の増加が77百万円、長期借入金の返済などによる固定負債が184百万円減少したものであります。

純資産は、四半期純損失143百万円や配当金231百万円などによる株主資本の減少375百万円とその他有価証券評価差額金の増加による評価・換算差額合計の増加71百万円と少数株主持分の増加1百万円により、前連結会計年度末に比べ301百万円減少し、4,186百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動の結果使用した資金265百万円、投資活動の結果得られた資金93百万円、財務活動の結果使用した資金190百万円などを加減した結果、資金残高は、前連結会計年度末に比べ381百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末は2,202百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は、265百万円です。(前第1四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、62百万円でした。)これは、税金等調整前四半期純損失238百万円が計上されているうえに、減価償却費160百万円などの非資金費用の調整などがあり、仕入債務の増加183百万円などの増加項目に、法人税等の支払額329百万円などの減少項目を加減した結果によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果得られた資金は、93百万円です。(前第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、574百万円でした。)これは主に、定期預金の払戻による収入100百万円、有形固定資産の取得による支出11百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、前第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金に比べ117百万円増加し、190百万円です。これは主に短期借入金の純増加87百万円、長期借入金の返済による支出139百万円、株主への配当金の支払額135百万円などによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における業績の下振れを勘案し、業績予想の見直しを行なった結果、平成21年5月15日付当社「平成21年3月期決算短信」にて発表いたしました平成22年3月期の連結業績予想及び個別業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、第2四半期以降の為替レート及び燃料油価格は下記の通り想定しております。

	前回予想 (平成21年5月15日公表)	今回予想 (平成21年8月6日公表)
期中平均為替レート	1US\$=95円	1US\$=95円
予想燃料油価格	US\$300~320/MT	US\$400/MT

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,513,445	2,994,524
受取手形及び海運業未収金	246,685	304,543
貯蔵品	180,240	156,187
繰延税金資産	180,729	86,112
その他流動資産	276,676	171,296
流動資産合計	3,397,778	3,712,663
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	4,961,719	5,121,865
建物（純額）	294,795	299,471
器具及び備品（純額）	7,974	8,888
土地	147,928	147,928
建設仮勘定	304,000	304,000
その他有形固定資産（純額）	11,169	11,837
有形固定資産合計	5,727,586	5,893,991
無形固定資産	2,707	2,851
投資その他の資産		
投資有価証券	653,976	533,996
繰延税金資産	151,546	197,532
その他長期資産	116,392	117,320
投資その他の資産合計	921,915	848,849
固定資産合計	6,652,209	6,745,691
資産合計	10,049,987	10,458,355

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
海運業未払金	415,033	231,139
短期借入金	161,400	74,000
1年内返済予定の長期借入金	547,111	549,511
未払法人税等	2,249	327,794
前受金	222,206	138,487
賞与引当金	13,009	55,254
役員賞与引当金	—	29,180
その他流動負債	270,248	148,262
流動負債合計	1,631,258	1,553,629
固定負債		
長期借入金	3,443,859	3,580,637
繰延税金負債	123,334	128,184
退職給付引当金	258,374	264,108
特別修繕引当金	99,799	134,580
長期未払金	190,760	192,760
その他固定負債	116,501	116,581
固定負債合計	4,232,628	4,416,851
負債合計	5,863,886	5,970,481
純資産の部		
株主資本		
資本金	702,000	702,000
資本剰余金	280,268	280,268
利益剰余金	2,966,769	3,342,122
自己株式	△1,029	△1,013
株主資本合計	3,948,008	4,323,377
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	87,684	15,752
評価・換算差額等合計	87,684	15,752
少数株主持分	150,407	148,743
純資産合計	4,186,100	4,487,873
負債純資産合計	10,049,987	10,458,355

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
海運業収益	2,042,270	1,101,107
海運業費用	1,134,879	1,160,788
海運業利益又は海運業損失(△)	907,391	△59,680
その他事業収益	40,462	36,467
その他事業費用	8,846	10,878
その他事業利益	31,615	25,588
営業総利益又は営業総損失(△)	939,006	△34,092
一般管理費	165,082	171,674
営業利益又は営業損失(△)	773,924	△205,766
営業外収益		
受取利息	1,423	751
受取配当金	9,230	9,048
為替差益	71,499	—
その他営業外収益	489	885
営業外収益合計	82,643	10,685
営業外費用		
支払利息	19,685	24,192
為替差損	—	18,221
その他営業外費用	138	543
営業外費用合計	19,824	42,957
経常利益又は経常損失(△)	836,743	△238,039
特別利益		
投資有価証券売却益	1,493	—
特別利益合計	1,493	—
特別損失		
その他特別損失	2,615	—
特別損失合計	2,615	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	835,621	△238,039
法人税、住民税及び事業税	312,100	1,312
法人税等調整額	32,060	△97,104
法人税等合計	344,160	△95,792
少数株主利益	2,432	1,366
四半期純利益又は四半期純損失(△)	489,028	△143,613

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	835,621	△238,039
減価償却費	132,561	160,619
賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,930	△42,245
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,542	△29,180
退職給付引当金の増減額(△は減少)	338	△5,734
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	3,738	△34,781
受取利息及び受取配当金	△10,654	△9,799
支払利息	19,685	24,192
為替差損益(△は益)	△77,188	18,584
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,493	—
売上債権の増減額(△は増加)	△31,170	57,857
たな卸資産の増減額(△は増加)	△69,246	△24,053
その他の資産の増減額(△は増加)	△98,704	△103,211
仕入債務の増減額(△は減少)	176,769	183,893
前受金の増減額(△は減少)	△33,262	83,719
その他の負債の増減額(△は減少)	27,160	39,697
その他	△464	7
小計	827,217	81,527
利息及び配当金の受取額	10,654	9,799
利息の支払額	△18,993	△27,184
法人税等の支払額	△756,314	△329,995
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,563	△265,852
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△600,900	△309
定期預金の払戻による収入	3,004	100,000
有形固定資産の取得による支出	△2,533	△11,669
有形固定資産の売却による収入	—	5,500
投資有価証券の取得による支出	△902	△1,165
投資有価証券の売却による収入	25,962	—
貸付金の回収による収入	1,277	835
その他	—	513
投資活動によるキャッシュ・フロー	△574,091	93,704
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	147,000	87,400
長期借入金の返済による支出	△109,177	△139,177
自己株式の売却による収入	3,960	—
配当金の支払額	△112,251	△135,902
少数株主への配当金の支払額	△2,960	△2,960
その他	—	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73,429	△190,655
現金及び現金同等物に係る換算差額	77,188	△18,584
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△507,769	△381,388
現金及び現金同等物の期首残高	3,381,488	2,584,024
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,873,719	2,202,636

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	1,591,394	450,876	40,462	2,082,733	—	2,082,733
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,591,394	450,876	40,462	2,082,733	—	2,082,733
営業利益又は営業損失(△)	907,098	△3,148	16,611	920,561	(146,637)	773,924

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	792,327	308,779	36,467	1,137,575	—	1,137,575
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	792,327	308,779	36,467	1,137,575	—	1,137,575
営業利益又は営業損失(△)	42,166	△107,969	10,438	△55,364	(150,401)	△205,766

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
2. 各区分の主な事業内容は以下のとおりです。

外航海運業	ボーキサイト輸送や穀物輸送を行っております。
内航海運業	水酸化アルミ輸送、重油輸送の他、ボーキサイト残渣の海上運搬処分を行っております。
その他	賃貸用不動産を所有し、不動産賃貸業を営んでおります。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	2,082,733	—	2,082,733	—	2,082,733
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	20,900	269,075	289,975	(289,975)	—
計	2,103,633	269,075	2,372,708	(289,975)	2,082,733
営業利益	884,512	26,635	911,147	(137,223)	773,924

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	1,137,575	—	1,137,575	—	1,137,575
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	22,400	410,821	433,221	(433,221)	—
計	1,159,975	410,821	1,570,796	(433,221)	1,137,575
営業利益又は営業損失(△)	△69,442	20,437	△49,004	(156,762)	△205,766

【海外営業収益】

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

	北米	中南米	計
I 海外営業収益(千円)	145,642	108,383	254,026
II 連結営業収益(千円)	—	—	2,082,733
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	7.0	5.2	12.2

- (注) 1. 国または地域の区分方法は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。
北米：アメリカ 中南米：パナマ共和国、コロンビア
3. 海外営業収益は、連結財務諸表提出会社の本邦以外の国又は地域の取引先に対する営業収益であり、貨物の積地又は揚地、あるいは、貸船先の所在地により、区分しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	中南米	中近東	計
I 海外営業収益(千円)	87,573	72,370	159,944
II 連結営業収益(千円)	—	—	1,137,575
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	7.7	6.4	14.1

- (注) 1. 国または地域の区分方法は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。
中南米：パナマ共和国 中近東：アラブ首長国連邦(UAE)
3. 海外営業収益は、連結財務諸表提出会社の本邦以外の国又は地域の取引先に対する営業収益であり、貨物の積地又は揚地、あるいは、貸船先の所在地により、区分しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

該当事項はありません。